

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 外国語(英語) 科目 論理・表現Ⅱ
 教科： 外国語(英語) 科目： 論理・表現Ⅱ 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組
 使用教科書： (be English Logic and Expression II Clear)

教科 外国語(英語) の目標：

【知 識 及 び 技 能】言語や文化に対する理解を深める

【思考力、判断力、表現力等】論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う

【学びに向かう力、人間性等】コミュニケーションを図ろうとする態度を養う

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 言 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	オリエンテーション 【知識及び技能】 ・関係代名詞（所有格・that）について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・関係代名詞を用いて、自分の考えや状況に関する文を作り表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分のことを表現するために、主体的かつ協働する姿勢が見られる。伝えることを意識して文章を	授業にあたっての諸注意 Lesson 21 関係詞 1 Lesson 22 関係詞（2）	○	○		○	○	・英語学習の動機付けを図る。 ・関係代名詞who, whose, which, thatについて学んで理解する。 ・関係代名詞を用いて文を作る。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 ・関係代名詞、関係代名詞について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・関係代名詞を用いて地域、時間理由に関する文を作り表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分のことを表現するために、主体的かつ協働する姿勢が見られる。伝えることを意識して文章を書いている。	Lesson 22 関係詞（2） Lesson 23 関係詞（3） Listening Box 1 Lesson 3、4 Supplement 4 名詞の後置修飾 Listening Box 1 Lesson 5、6		○		○	○	・文章に応じて、正しい関係代名詞、関係副詞を選択できるようにする when, where, why, how, -everなど ・関係代名詞、関係副詞 when, where, why, how, -everなどについて学んで理解する。 ・関係代名詞を用いて文を作る。 ・英文を聞いて正しく理解し、状況を判断できる。	○	○	○	4
	中間検査								○	○		1
	【知識及び技能】 原級・比較級を用いた表現、最上級を用いた表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 原級・比較級を用いた表現、最上級を用いて文を作り表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分のことを表現するために、主体的かつ協働する姿勢が見られる。伝えることを意識して文章を書いている。	Lesson 24 比較（1） Lesson 25 比較（2） Supplement 5 比較表現 Listening Box 1 Lesson 7～10 さまざまな比較の表現 比較を使った構文	○	○		○	○	・比較の3つの級の基本的な形と意味を覚える。 ・それぞれの級の書き換えができるようにする ・比較について学んで理解する。 ・比較を用いて文を作る。 ・1学期の復習を行い、学習内容の定着を図る。	○	○	○	7
	期末検査		○	○			○		○	○		1
2 学 期	【知識及び技能】 仮定法について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・直説法と仮定法仮定法過去 仮定法過去完了未来を表す仮定法 wish, asを使った仮定法 倒置、ifを使わない仮定法 仮定法を使った構文 Listening Box 1 Lesson 11～14	Lesson 26 仮定法（1） Lesson 27 仮定法（2） 直説法と仮定法仮定法過去 仮定法過去完了未来を表す仮定法 wish, asを使った仮定法 倒置、ifを使わない仮定法 仮定法を使った構文 Listening Box 1 Lesson 11～14	○	○		○	○	・仮定法の基本的な用法を身につける If S+V(過去形)～仮定法の様々な用法を習得する I wish /as if /if it were not for～ ・仮定法について学んで理解する。 ・仮定法を用いて文を作る。				5
	【知識及び技能】 ・様々な英語の構文について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・譲歩の複合関係詞 間接疑問、強調構文、倒置など 様々な構文を用いて文を作り表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分のことを表現するために、主体的かつ協働する姿勢が見られる。伝えることを意識して文章を	Lesson 27 構文（1） 譲歩の複合関係詞 間接疑問 強調構文 倒置 Lesson 27 構文（2） 名詞構文 無生物主語 否定文 代名詞・前置詞・接続詞 Listening Box 1 Lesson 15～18	○	○		○	○	・様々な形の構文等の重要表現を理解する。 ・様々な形の構文等の重要表現を読むことができる。 ・様々な形の構文等の重要表現で自分の言いたいことを表現できる。				5
	期末検査		○	○			○		○	○		1
	【知識及び技能】 ・文型、英語語法について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文型、英語語法を用いて文を作る	動詞の語法、文型 時制 受動態 Listening Box 1 Lesson 19～23						・様々な形の英語の表現を理解する。 ・英語の語法に慣れる ・様々な時制の表現を理解することができる。				

[illegible]